

Theatre Park

A WALK IN THE WOODS

—森の中で—

作：リー・ブレッシング
翻訳：万里紗
演出：千葉哲也
出演：近藤隼 草光純太
演奏：棟居淳(G)

2021年

3月20日(土)・21日(日)

会場：まつもと市民芸術館シアターパーク内



TCアルプの俳優二人が挑む、冷戦下のスイスを舞台にした二人芝居!

「今日はただ、あなたに森を見ていただきたかったです」

歯止めの効かない軍備拡張競争の中、平和交渉を担うアメリカとソ連の「交渉人」の2人が中立国スイスの森の中で、決して交わることのない会話を紡ぎ続ける。

正体の見えない「他者」への恐怖に震える私たちに、冷戦下の彼らが問いかけることとは一体—。

2019年夏、演劇集団「TCアルプ」の俳優二人が軽井沢の信濃追分文化磁場「油や」にて初の「演劇版」アーティスト・イン・レジデンスを行い挑んだ戯曲。

今回は演出に千葉哲也を迎え、本拠地まつもと市民芸術館のメインロビー、シアターパークで上演。

Theatre Park AWALK IN THE WOODS

—森の中で—

作：リー・ブレッシング 翻訳：万里紗 演出：千葉哲也 出演：近藤隼 草光純太 演奏：棟居淳(G)

STORY:

スイス、ジュネーブ。夏の終わりに、森の中を散歩する二人の男性。

ソ連の外交官、アンドレイ・ポトヴィニク57歳とアメリカの交渉人ジョン・ハニーマン45歳。

気の抜けない平和交渉のテーブルから離れて、二人きりで森をさまよう。

すぐに軽口をたたき、核心から話をそらすアンドレイに翻弄され苛立つジョン。牽制したり、はぐらかしたり、切り込んだり……。

移り行く四季の森でお互いの腹の内を探りながら議論を重ねるうちに二人の関係も徐々に変わり……。



近藤隼 (アンドレイ・ポトヴィニク役)

1984年生まれ。東京都出身。
日本大学芸術学部演劇学科卒業。2007年TCアルプの旗揚げに参加。主な出演作に『そよ風と魔女たちとマクベス』『もっと泣いてよフラッパー』『Mann ist Mann』(串田和美演出)、『オセロ』『テンペスト』(白井晃演出)、『モンスターと時計』(森新太郎演出)、『ユビュ王』『じゃり』(小川絵梨子演出)等。



草光純太 (ジョン・ハニーマン役)

1977年生まれ。神奈川県出身。
日本大学芸術学部演劇学科卒業後、兵庫県立ピッコロ劇団入団。在団中から串田和美作品にも多数参加。退団後も様々な舞台を経て、2017年の『土砂降りボードビル』よりTCアルプに入団。近年の作品は『K.テンペスト』『Jam』(串田和美演出)、『モンスターと時計』(森新太郎演出)、『じゃり』(小川絵梨子演出)等。

日時：2021年 3月20日(土)・21日(日)

14:00 開演

会場：まつもと市民芸術館 シアターパーク内

料金：一般 2,000円 U18 1,000円
(全席自由・税込)

※未就学児童入場不可
※開場は開演の30分前

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご入場の際はマスクの着用をお願いいたします。
また、発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合は、ご来場をご遠慮いただけますようお願いいたします。

チケット取扱い：

まつもと市民芸術館チケットセンター (10:00～18:00)

[窓口・電話] 0263-33-2200

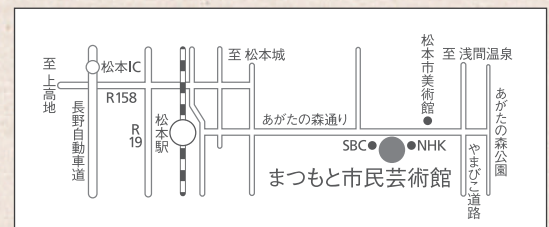
[WEB] <https://www.mpac.jp/buy/> (要事前会員登録)

お問合せ：

まつもと市民芸術館チケットセンター

TEL：0263-33-2200 FAX：0263-33-3830

まつもと市民芸術館 〒390-0815
Matsumoto Performing Arts Centre 長野県松本市深志3-10-1



バス：JR松本駅お城口(東口)、駅前バスターミナルから「市民芸術館」下車
徒歩：JR松本駅お城口(東口)からあがたの森通りをまっすぐ東へ800m、徒歩10分
*駐車場の用意はございません。公共交通機関や有料駐車場をご利用ください。
*近隣商業施設等への無断駐車は他のお客様のご迷惑になりますのでご遠慮下さい。

チケット発売

2月20日(土) 10:00～

宣伝美術：下地尚子